

ぽれっこ通信

いつもぽれっこ倶楽部をご利用頂きありがとうございます。

今年度は人手不足や物価高騰で法人全体としても事業所運営に工夫を求められる1年でした。職員の異動をきっかけに児童発達管理責任者や管理者も若手が担う形となり、利用しているお子さんたちやご家族からの理解・協力を受けて運営してこれたと実感しています。ありがとうございました。

来年度は利用しているお子さんたちが持っている力や、やりたいことを大切にしながら、自分の個性を發揮し気持ちや考えてることを伝えられるような活動の提供を心掛けていきます。

スタッフ全員でお子さんたちの経験や出会い、成長の場としての環境作りに取り組んでいきますので、なにか気になることがあった際には気軽にスタッフに声をかけてもらいたいです。

先日ご協力いただきました自己評価についてまとめてありますので、ご一読いただければ幸いです。

【自己評価結果（保護者さん）】 回答数 10 名

・環境や体制について

活動スペースの確保は十分にされていると回答頂いた一方で「年に一度くらいはスペースについて説明したり、見せてもらえる機会、見取り図を通信に掲載してもらえるといい」というご意見もありました。

・支援の提供について

今年度も個別支援計画はしっかり作成されていると皆さまから評価いただきました。地域との交流や活動の機会が少ないという声も聞かれました。支援が見守りや預かりに偏るのではなく、成長を促す機会となるように活動提供する必要性を感じました。

・保護者さんへの説明について

保護者さんへの説明は概ねされていると回答頂きました。ただ、保護者さんへの説明や交流の機会が少ないと感じていることがわかりました。

・非常時の対応について

避難訓練を必ず年2回実施し、非常災害対策計画も策定しています。保護者さんへ緊急時、感染予防のマニュアル等の説明については今年度も「わからない」と回答された方が2名いらっしゃいました。法人では3月末より本格的に非常時の対応について管理者等が話し合う機会や研修の場を持ちながら実態に合わせた対応マニュアルを作成して行きます。

・満足度について

楽しみに通所頂いているという評価をいただき嬉しく思う一方で、こどもが自然に触れる中で成長してもらいたいという声もありました。先日は阿寒湖へわかさぎ釣りに行きましたが、これからも自然体験活動を徐々に増やしていきます。また夏は猛暑になることも多く、熱中症などの対策にも配慮しながら活動の幅を広げて行きます。

2024年度は、見立てや個々に合ったプログラムの提供について法人全体で研修を行う予定です。引き続き事業所運営にご理解のほどどうぞよろしくお願いいたします。

裏面へ。

【自己評価結果（事業所）】

・環境や体制について

発熱など体調不良時の安全に休憩できるスペースが確保できにくい状況です。

活動を行う中でスペースが確保できず、周りの刺激を受けやすい場面も見受けられます。改善目標～環境整備をし、空間をくぎり刺激をへらし集中しやすい環境づくりを目指します。室内の段差は一部バリアフリーの改善にいたっていません。

人員は固定の職員だけではなく他事業所の職員や若者がヘルプに入る場面があり、事業所の風通しやお子さんとの多様な関わりに繋がるように意識しています。

・業務改善について

異動や退職の職員がおり、体制が整っていない時期があり業務改善を継続的に行うことが難しい状態でした。特に職員の連携や役割分担については現在の管理者と職員が相談しながら引き続き改善していきます。

・適切な支援の提供について

お子さんのアセスメントやニーズを把握しながら適切な支援に結びつけることは、異動や退職の職員がおり、体制変化する中でしっかりできたとは言い難いと思われれます。

活動プログラムの立案については現状チームでは活発に行えておらず、個人～小集団での立案が多くなっている状況です。活動は固定化しないように考えていますが、活動ジャンルが偏ったりかぶってしまうこともあります。こども発達支援の専門家の助言を受けながらより良い活動を考えていきます。

また、責任者への報告を忘れていたこともあるという反省点も出されました。

改善を徹底できるように方法含めて再度検討していきます。

・関係機関や保護者との連携について

関係機関や保護者さんからの問い合わせには、できる限り柔軟な対応ができるよう事業所だけでなく必要時には法人全体で考えるという姿勢を忘れない事業所運営を徹底していきます。

・保護者への説明責任について

今年度は保護者さんが参加できる企画を一度しか企画できませんでした。子どもたちの様子を共有する機会やご家族とお話をするための機会をもう少し増やしていければと思っています。

契約時や面談の際は個別に丁寧な説明は心がけていますが、通信を発行する以外にも ICT を活用して活動の様子を共有する方法も検討中です。また、現在は法人ホームページをリニューアルして、更新の頻度も高めています。

・非常時の対応について

非常災害対策計画や緊急時避難マニュアルは、職員間や保護者さんにも周知はしていますが、3月に管理者等が集まり、非常災害対策会議を開催し、実情に合わせた検討を行います。ヒヤリハットや虐待防止についてはマッチング交流会、虐待防止研修で相互の確認を行いました。

保護者さんのアンケートを参考にしながら事業所でも運営の振り返りを行うことで課題が整理されました。仕組みは整えながらも利用して頂くひとりひとりのお子さんが安心して遊び、学び、成長できる環境づくりを行っていきます。

今後もぽれっこ倶楽部の事業の質向上にご協力お願いいたします。

